

成長に向けた「挑戦」の政策 ◆新規 ◇拡充

2観光による地域活力の創出

伊勢神宮式年遷宮、世界遺産登録10周年、高野山開創1200年の取組推進 630,343千円(484,093千円)

- ①わかやま観光リレーキャンペーンで売り出す、招く、もてなす**
- ◆「伊勢神宮式年遷宮から」和歌山へ招く、もてなす
 (神社関係者の誘客、
 「伊勢から熊野」の一般向け旅行商品の拡大やメディア露出によるブランド化、
 NEXCO・JR・地域等とのタイアップキャンペーン、キャンペーンブックの作成 など)
 - ◆「わかやまデスティネーションキャンペーン」で売り出す、招く
 (プレキャンペーンイベントの開催、プレキャンペーンガイドブックの作成
 公式ウェブサイトの開設、観光商品・おもてなし・2次交通の強化
 各種大会の誘致 など)
 - ◆「高野山開創1200年」で売り出す、招く
 (各種事業でPR推進、アクションプログラムの策定 など)

- ②和歌山を売り出す** ~トレンドへの対応と新たな魅力の創造~
- ◇「世界遺産」で和歌山を売り出す
 (ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン3つ星のブランド力の活用・展開、環境保全
 活動、企業CSR活動の推進、高野七口・熊野古道紀伊路のスタンプ台設置 など)
 - ◇「温泉」で和歌山を売り出す
 - ◇「ほんまもん体験」で和歌山を売り出す
 (絶対行きたくなる体験プログラムづくり、積極的なメディア展開 など)
 - ◇「歴史・浪漫」で和歌山を売り出す
 (和歌山・紀北の「いのりとみのりの旅」の推進 など)
 - ◇「四季折々の魅力」で和歌山を売り出す
 - ◇「食の魅力」で和歌山を売り出す
 (「健康わかやまを食べに行こう!」プログラムの推進 など)
 - ◇「自然の素晴らしさ」で和歌山を売り出す
 - ◇「ブランド」で和歌山を売り出す
 (駅長「たま」や「7頭のパンダ」による誘客 など)

- ③和歌山へ招く** ~ターゲットごとのプロモーションと大都市圏・海外からの誘客を強化~
- ◇「ターゲットごとのプロモーション」で和歌山へ招く
 (女性をターゲットにしたプログラムの推進、修学旅行誘致、
 信用金庫業界とタイアップした年金旅行誘致、スポーツ合宿誘致 など)
 - ◇「ウェブを活用」して和歌山へ招く
 (わかばんツイッター、わかやま情報発信応援隊などブログ等を活用した情報発信)
 - ◇「首都圏から」和歌山へ招く
 (大型キャンペーン、わかやま講座、フィルムコミッションの実施 など)
 - ◇「近畿、西日本、東海から」和歌山へ招く
 (メディア、旅行会社、消費者向け3点セットの複合プロモーション
 JR・NEXCO・南海電鉄・南海フェリー等の輸送機関とのタイアップ など)
 - ◇海外から和歌山へ招く
 (アジア・欧米豪からの誘客、国際チャーター便や教育旅行の誘致 など)

- ④和歌山でもてなす** ~おもてなしの宿づくり・ひとづくり支援~
- ◆国体に向けたおもてなしの体制づくり
 (観光地への洋式トイレ、温水洗浄便座等の設置を推進)
 - ◇「わかやまおもてなし宣言(仮称)」でもてなす
 (わかやまおもてなし宣言の登録・実践 など)
 - ◇「観光週間事業」でもてなす
 (おもてなしキャンペーンの実施 など)
 - ◇「研修会」の実施
 (観光セミナー、語り部研修の実施 など)
 - ◇「おもてなし力」の向上
 (おもてなしアドバイザーの派遣、観光関係従事者の接遇能力・外国人対応能力向上、
 おもてなし宿づくりのサポート、和歌山県版通訳ガイド など)
 - ◇「おもてなしリーダー」の養成
 (職場・地域に接遇技術を伝えるリーダーを養成 など)

わかやま観光リレーキャンペーン

商工観光労働部 観光振興課

平成25年度：85,000千円
(新規)

3年連続するビッグイベントを契機とした
誘客キャンペーンを切れ目なく展開

25
年度

伊勢神宮式年遷宮
を契機とした誘客

26
年度

世界遺産登録10周年
を契機とした誘客

27
年度

高野山開創1200年
紀の国わかやま国体・大会
を契機とした誘客

プレ
キャンペーン

和歌山デスティネーション
キャンペーンの展開

ポスト
キャンペーン

- 伊勢神宮参詣客を熊野三山へ
- 紀勢自動車道延伸効果の活用

平成26年9月14日
～12月13日

県内全域でキャンペーン展開

テーマは「和み（なごみ）」

- 聖地・高野山の魅力を発信
- 国体を県民一斉おもてなし

和歌山おもてなしトイレ大作戦

商工観光労働部 観光交流課・商工振興課
県土整備部 建築住宅課
福祉保健部 障害福祉課 ほか

平成25年度：153,570千円
(新規)

「紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会」までの
2年間でトイレを重点整備（計3.9億円程度）

- 洋式トイレの導入
- 温水洗浄便座の設置
- 小便器の洗浄操作のセンサー化
- オストメイト対応設備の設置

オストメイト：人工肛門造設者・人工膀胱造設者

公共施設

- ◇ 市町村（公の施設）や公共交通機関のトイレの整備を促進・助成
- ◇ 体育施設・自然公園など県有施設のトイレの整備を推進

民間施設

宿泊施設・旅館・飲食店などの
トイレの整備やバリアフリー化に必要な資金を融資

オストメイト設備 設置対象施設の拡大

「和歌山県福祉のまちづくり条例施行規則」を改正し、
オストメイトの方に配慮したトイレの整備を推進